

単体流動性カバレッジ比率に関する事項

本邦では平成27年3月末より、パーゼルⅢの流動性規制である「流動性カバレッジ比率（以下、「LCR（Liquidity Coverage Ratio）」という）」が導入されております。当行は国際統一基準を適用のうえ、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその経営の健全性を判断するための基準として定める流動性に係る健全性を判断するための基準」（平成26年金融庁告示第60号。以下、「流動性カバレッジ比率告示」という）に定められた算式に基づき、単体ベースについて算出しております。またLCRは、「銀行法施行規則第19条の2第1項第5号ホ等の規定に基づき、流動性に係る経営の健全性の状況について金融庁長官が別に定める事項」（平成27年金融庁告示第7号）に基づき開示しております。

■単体流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

1.時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

次頁の「単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項」に記載のとおり、平成27年度第1四半期及び第2四半期のLCRの月次平均値は、大きく変動することなく安定的に推移しております。

2.単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

LCRの最低水準は、平成27年は60.0%に設定されており、以後段階的に10.0%ずつ引き上げられ、平成31年以降は100.0%となる旨が流動性カバレッジ比率告示に定められております（下表ご参照）。

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年以降
LCRの最低水準	60.0%	70.0%	80.0%	90.0%	100.0%

当行のLCRは、平成27年の最低水準である60.0%及び平成31年以降の最低水準である100.0%をそれぞれ上回っており、特段の問題は無いものと考えております。

なお、今後のLCRの見通しが開示された比率と大きく乖離することは想定しておりません。

また、LCRの実績値は当初の見通しと大きく異なっておりません。

3.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

当行の算入可能適格流動資産には、中央銀行への預け金、高格付の債券、現金等が含まれており、次頁の「単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項」に記載のとおり、純資金流出額を上回る額を保有しております。

なお、算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に著しい変動はありません。

また、主要な通貨（通貨建て負債合計額が当行の負債合計額の5.0%以上を占める通貨）において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間に着しい通貨のミスマッチはありません。

4.その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

当行は、流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」及び同告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用しておりません。

また、当行は流動性カバレッジ比率告示第60条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、「信託勘定借」等を計上しております。

■単体流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項

(単位：百万円、%、件)

項目		平成27年度第1四半期		平成27年度第2四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	41,262,727		42,119,552	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	41,909,737	3,260,550	42,126,317	3,274,861
3	うち、安定預金の額	13,294,350	398,830	13,401,096	402,033
4	うち、準安定預金の額	28,615,388	2,861,720	28,725,222	2,872,828
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	48,653,059	27,321,450	49,601,068	28,704,329
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	42,035,894	20,704,286	42,755,149	21,858,411
8	うち、負債性有価証券の額	6,617,164	6,617,164	6,845,919	6,845,919
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		64,920		42,172
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	16,943,659	5,735,958	17,591,040	5,872,061
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	1,040,644	1,040,644	961,050	961,050
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	519,301	519,301	527,106	527,106
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	15,383,714	4,176,014	16,102,884	4,383,905
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	2,420,355	1,943,462	2,746,956	1,796,557
15	偶発事象に係る資金流出額	54,169,568	696,167	54,679,076	688,062
16	資金流出合計額		39,022,507		40,378,041
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	997,347	261,401	1,031,920	327,489
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	4,059,741	2,936,207	4,561,992	3,387,399
19	その他資金流入額	1,306,915	616,075	1,825,622	1,151,903
20	資金流入合計額	6,364,003	3,813,682	7,419,534	4,866,791
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額		41,262,727		42,119,552
22	純資金流出額		35,208,825		35,511,251
23	単体流動性カバレッジ比率		117.1%		118.6%
24	平均値計算用データ数		3		3

三井住友フィナンシャルグループのホームページにも掲載しております。(http://www.smfg.co.jp/investor/financial/basel_3.html)